

「MFA プロバイダー養成講座」開催要項

MFA Basic Plus

MFAとはメディック・ファースト・エイド (MEDIC・FIRST・AID) の略称です。

アメリカで 25 年以上も前に誕生した市民レベルの応急救護の手当ての訓練プログラムで最新の医学的、そして教育学的情報を盛り込んでアップデートしながら現在まで活動を続けています。教える内容は、手当てのテクニックだけでなく、救助前の安全から感染予防から手当て後のケアまで、負傷者だけでなく救助者の安全や心理的な側面までカバーしています。また、国連関連組織である世界安全機構の支持を受けており、現在、アメリカ、カナダ、ニュージーランド、イギリス、オーストラリア、ギリシャ、日本に国際サービスオフィスを置き 140 カ国以上で普及している国際的なプログラムです。

- 開催要件： 受講生 3 名以上 12 名以内で希望の日時を 30 日前にお知らせください。希望に応じて講師と機材、会場の手配を検討します。
- 受講時間： 8 時間 (休憩を含む。通常は 9 時～17 時または 10 時～18 時)
- 開催地： 日本勤労者山岳連盟・事務所 (東京都新宿区新小川町 5-24)
(希望する場所での開講も可能です。お問い合わせください。)
- 参加資格： 特になし (労山会員と再受講生には受講費の補助があります)
- 受講費用： 一人 12,000 円 (受講人数により減額できます。)
- 連絡先： 日本勤労者山岳連盟・遭難対策部

講習内容

○ベーシック MFA フルコース+AED

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ■ 応急手当とケア | ■ 心停止のための CPR |
| ■ 緊急事態に気づく | ■ 突然の心停止 - AED を使う |
| ■ 救助しようと決める | ■ 胸を出して準備してパッドを貼る |
| ■ かかわる人の安全 | ■ AED の基本操作 |
| ■ バリア (保護用具) を使う | ■ トラブル解決のためのメッセージ |
| ■ 意識レベルを評価する | ■ AED その他の注意事項 |
| ■ 背骨の受傷機転 | ■ 出血のコントロール |
| ■ 救急隊 (EMS) を呼ぶ | ■ ショックを管理する |
| ■ 生命を支えるための基本スキル | ■ 異物による気道閉塞 |
| ■ 気道 - 頭部後屈あご先挙上 | ■ 評価の継続 |
| ■ 気道の異物を取り除く | ■ 重大な病気の警告兆候 |
| ■ 気道を守る - 回復体位 | ■ 重度の受傷機転 |
| ■ 呼吸 - レスキュー呼吸 | ■ 四肢 (手足) の腫れ、痛み、変形 |
| ■ 循環 - 胸部圧迫 | ■ 個々の問題の手当て |
| ■ 初期の評価 | ■ 患者を移動する |
| ■ 意識不明の患者 | ■ 応急手当に伴う精神的なインパクト (衝撃) |

申 込 書

年 月 日

「MFA Basic Plus」講習会の開催を希望します。

氏名 _____

生年月日 _____

性別 男 女 _____

住所 (〒 _____) _____

電話番号 _____

FAX _____

Eメール _____

所属地方連盟 _____ 所属団体名 _____

開催希望日時 _____ 年 月 日 (_____ 曜日)

開催場所 労山事務所 その他 (_____)

受講人数 _____ 名

申込先

日本勤労者山岳連盟 遭難対策部

〒162-0814

東京都新宿区新小川町5-24

電話 03-3260-6331

FAX 03-3235-4324

Eメール jawf@jwaf.jp